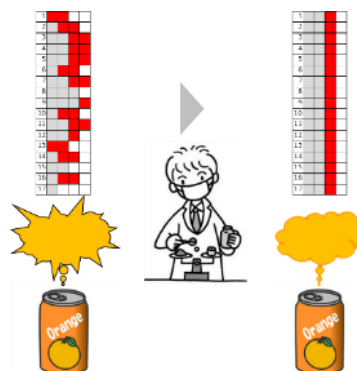


AROMATCH®で、複合臭中の香気バランスを評価

要旨

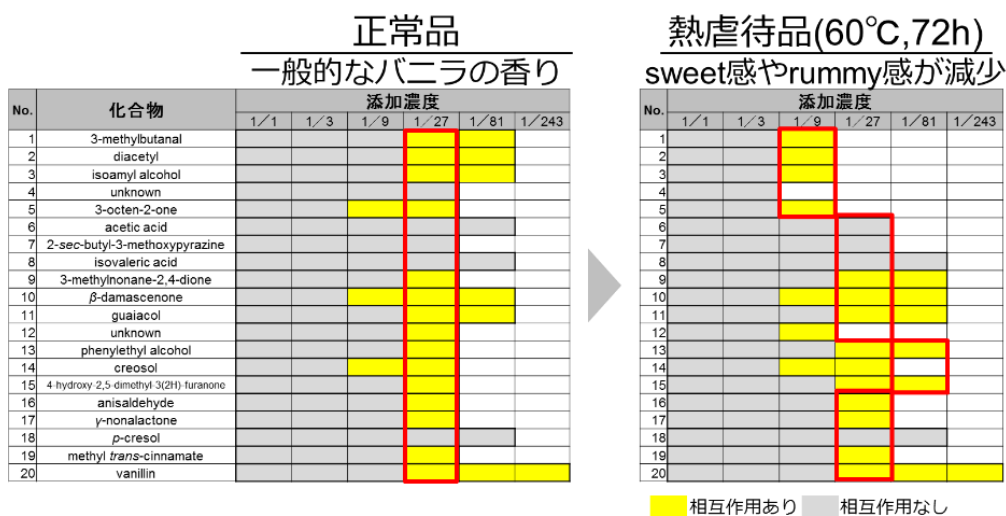
天然物の香気バランスの再現は、機器分析だけでは難しく、調香師の感性や官能評価に大きく依存しています。しかし、複合臭評価技術である AROMATCH®^[1]とヘッドスペース法^[2]で捕集した試料を組み合わせることで、成分レベルで香気バランスを評価できる可能性が示唆されました。

本研究成果は、第 60 回香料・テルペンおよび精油化学に関する討論会（2016 年）にて「ヘッドスペース試料を用いた AROMATCH®評価技術の検討」の演題にて口頭発表いたしました。



研究概要

AROMATCH®とは、複合臭をより詳細に解明するための評価技術です。本研究では、ヘッドスペース法で捕集した試料（HS 試料）を用いた AROMATCH®における評価方法の確立と検討を行いました。モデル試料には、マダガスカル産バニラ豆を使用しました。その結果、AROMATCH®では、HS 試料のある特定の希釈率において、多くの香気成分が相互作用を示すことが判明しました。この現象は、香気バランスが崩れていないと考えられる未虐待の天然物にのみ現れました。マダガスカル産バニラ以外にも、タヒチ産バニラや白桃などでも同じ現象が確認できました。したがって、HS 試料を用いた AROMATCH®を利用すれば、成分レベルで香気バランスの良し悪しを追究できることが示唆されました。



補足説明

1. AROMATCH® (特許第 4618530 号)

曾田香料(株)の複合臭評価技術。匂い嗅ぎや AEDA を発展させた手法である。オルソネーザルアロマにおいて、エンハンスやマスキングのような相互作用を示す香気成分を発見することができる。

2. ヘッドスペース法

香気分析手法の一種。試料の気相部の香気成分を捕集して分析する方法。

